



# 野洲市市制施行20周年記念式典 計画書

*Shin ko kin Y a s u syu*  
(仮称) '新 古 今' 野 洲 集

野洲市 企画調整課

# 野洲市市制施行20周年記念事業について

野洲市は、平成16年（2004年）10月に旧中主町と旧野洲町が合併して誕生したまちであり、令和6年（2024年）10月1日に市制施行20周年を迎えます。

この記念となる節目を迎えるにあたり、これまでの市の歩みを振り返り、更なる発展につながるよう野洲市市制施行20周年記念事業を実施します。

## 【野洲市市制施行20周年記念ロゴマーク】



# 野洲市市制施行20周年記念式典

## —（仮称）‘新 古 今’ 野 洲 集 —

市制施行20周年を市民と共に祝う場とし、また、これまでの野洲市を築き上げた方々へ敬意を表し、その功績をこれからの市のまちづくりを担う次世代への継承につなげる契機となるよう、記念式典を挙行します。

### 第一部 【オープニング・表彰式】（1 時間程度）

野洲市のあゆみを懐古すると共に、  
貢献いただいた方を顕彰する催し

※市政功労者表彰・市民栄誉賞表彰は、必須とする

### 第二部 【アトラクション】（1 時間程度）

20周年を祝い、これからのまちづくりに向けて  
広く市民が参加できる催し

日 時： 令和6年11月17日（日） 13：30～16：00 ※予定

場 所： 野洲文化ホール

定 員： 約1,000人

# 記念式典の事業目的・コンセプト

新

意味：あたらしいこと。あらたにすること。

第2次野洲市総合計画に掲げるめざす将来都市像「多様な人々と多彩な自然が調和した、個性輝くにじいろのまち」の実現と、さらなる飛躍に向けて機運醸成を図ること。

古

意味：過ぎ去った月日。過去。

これまでの野洲市を築き上げた方々へ敬意を表し、さらに、その功績をこれからの市のまちづくりを担う次世代への継承につなげる契機とすること。

今

意味：現在。現代。

市制施行20周年を市民と共に祝う場とし、今の野洲市に対して、市民が改めて誇りと愛着を深める契機とすること。

# スケジュール(想定)

5月～7月



7月～8月



9月～10月



11月

事業者選定

- ・ 記念式典の概要策定
- ・ 委託業者選定  
(公募型プロポーザル)

事業内容確定

- ・ 式典内容の打合せ
- ・ 来賓招待 (郵送)
- ・ 庁内周知

広報活動

- ・ 広報開始
- ・ 関係者周知

事実業実施

- ・ 最終打ち合わせ
- ・ リハーサル
- ・ 11/17 事業実施

# 特に提案いただきたいこと

## 【全体】

- ・野洲市20周年記念式典の事業目的・コンセプトを踏まえた「野洲市らしさ」を組み込んだ式典としたいこと。
- ・全体のスケジュール管理、関係者との調整について最大限バックアップいただくと共に、式典をより良くするために、契約後も積極的に提案いただきたいこと。
- ・野洲市のPRにつながるような式典としたいこと。

## 【第1部 オープニング・表彰式】

- ・第1部から参加を促すような仕組みを検討いただきたいこと。
- ・可能ならば、これまでの野洲市を懐古できるような仕組みを組み込んだ内容としたいこと。

## 【第2部 アトラクション】

- ・単なる式典・イベントではなく、広く市民が参加して楽しめる催しとし、参加者の心に残るような印象的な演出・構成を提案いただきたいこと。